

# 平成 23 年度 第 4 回石狩市行政評価委員会

日時：平成 23 年 6 月 7 日（火） 9 時 00 分～

場所：市役所 3 階 庁議室

企画經濟部 企画課

# 【会議次第】

## 1 開 会

## 2 議 題

- (1) 施策「観光の振興」の状況について
- (2) 施策「青少年の健全育成」の状況について

## 4 その他

## 5 閉 会

## 平成23年度施策評価シート

<b>第4期石狩市総合計画(戦略計画)における位置付け</b>		<b>1次 評価者</b> (当該施策 を担当する 部長)	所属	企画経済部
めざすまちのテーマ等	3 元気で活力あるまち		職名	部長
施策項目	(4)観光の振興		氏名	佐々木 隆哉
			TEL	72-3163

### 【1 施策の目的】

既存の観光資源の活用・整備、新しい観光スポットの創設、観光ルートの開発などにより、魅力ある観光のまちをめざす。

### 【2 計画策定時の状況】

本市には、観光振興の活性化に有用な多くの資源が内在しているものの、昨今の多様化する観光ニーズに対し、観光客を十分に満足させるだけの資源の活用手法や受け入れ体制が充実しているとはいえない。このため、観光客の求めるニーズに的確に対応するため、観光に関連する団体、企業、事業者をはじめ、地域住民が連携し、観光素材を掘り起こし、磨き上げ、癒しや感動を与えることができる、ホスピタリティ(もてなしの心)あふれる体制づくりなど、多面的な取り組みを進めていく必要がある。

### 【3 成果指標】

		指標の名称					単位	H17実績値	H23目標値
指標1	観光入込客数					万人	173	↗	
指標2	石狩市ホームページアクセス数(観光部門)					千人	83	↗	
指標3									
指標4									
		H18実績値	H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22実績値	H23目標値に 対する達成状況	H17実績値 との比較	
指標1		173	155	200	189	172	×	×	
指標2		120	224	285	315	344	○	○	
指標3									
指標4									

○到達、×未達      ○向上、×低下

### 【4 現状把握と今後の方向性】

#### (1)現状の評価と課題

- ・指標1は、春先の天候不順や夏から秋の猛暑・大雨に加え、番屋の湯の閉館もあって、前年割れとなりH17実績も下回る結果となった。屋内型の観光施設がほとんどない本市の場合、観光入込みは気候に大きく左右されることが避けられない。このため、海水浴場など認知度の高い観光資源の魅力向上により、集客力の底上げを図ることが課題となっている。
- ・指標2は、インターネット利用者数の増加と鮭醤油らーめんなどの新規コンテンツ開発により順調に伸びており、本市の観光資源がますます多くの関心を集めていることを示している。今後もコンスタントに新たな話題を提供できるよう、官民あげでの取り組みが求められる。

#### (2)施策を取りまく状況の変化(社会環境の変化、住民、議会等からの要望等)

- ・観光振興に向ける市民、議会の関心は引き続き高い。本市の場合は、外国・道外客よりも道内客をメインターゲットとせざるを得ないこともこれまでと同じだが、海外プロモーションや大規模ロックフェスを活用するなどして、そうした現状を少しずつでも変えようとする動きも生まれている。
- ・これまで毎年十数万人を集客してきた番屋の湯・宿の運営が不安定になっていることから、これらに頼らない本町地区の観光振興戦略が求められている。
- ・近年の市内での農商工連携機運の高まりなどにより特産品の開発が活発化している。これらを広く発信することは、本市の注目度を高め、旅行者誘致につながる効果が期待できると思われる。

#### (3)今後の取り組み方針(改善・改革の方向性)

- ・本町地区は、海水浴場、はまなすの丘、石狩川などの「ブランド」をさらに魅力あるものにできるよう、官民がそれぞれハード・ソフト両面からの取り組みを進めて、「温泉頼み」からの脱却を図る。
- ・本市の農水産資源や企業集積を生かした特産品開発を支援すると同時に、市内外でこれらを発信する「物産振興」に向けての取り組みを開始する。
- ・設備面での改善を行った厚田海浜プールと観光案内所の集客力やその可能性を見極め、指定管理者とともに望ましい運営のあり方を研究する。

**【5 パブリックコメント】**

--

**【6 行政評価委員会意見】**

(1)現状の課題認識に関する意見
(2)今後の方向性に関する意見
(3)施策等に関する評価意見

**【7 行政評価会議（最終評価）】**

(1)重点的に取り組む事項（新に取り組む事業、規模拡大を図る事業等）
(2)見直しすべき事項（廃止、縮小、統合、改善を図る事業等）
(3)その他特記事項

施策名 観光の振興

	人件費	事業費	総コスト
平成22年度施策コスト	52,498	78,660	131,158 千円

市民一人あたり
2,150 円

施策の体系		担当課	H22決算					現状の課題 (課長評価1次)	今後の方向性 (課長評価1次)	
目次No.	事業名		人工 (関係課含 む)	特定財源		一般財源	事業費計			
				うち地方債						
<b>①観光資源の活用・整備・宣伝</b>										
4-1	1	海水浴場等開設業務	商工労働観光課	0.43	1,165	-	16,753	17,918	水洗式トイレの設置。	安全管理は現行を維持。他の観光事業と連携した集客イベントの開催やトイレの水洗化に向け検討。
4-2	2	観光センター運営事業	商工労働観光課	0.08	-	-	7,422	7,422	来館者数が減少している。	基本的には現行通り実施していくが、地域の観光イベント支援を強化し、相乗効果を図る。
4-3	3	厚田観光施設運営事業	商工労働観光課	0.80	9,000	-	3,621	12,621	誘客に繋がる企画運営ができていない。	他の観光事業と連携した集客イベントを開催する。
4-4	4	観光振興事業	商工労働観光課	3.53	-	-	23,281	23,281	観光施設の老朽化対策。	必要最低限の施設修繕を行い、施設の長寿命化を図る。
4-5	5	(社)石狩観光協会運営支援事業	商工労働観光課	0.40	-	-	17,053	17,053	観光客への「おもてなし力」が不足している。	事業に携わる事業者等に先進事業の取組紹介やセミナー、講演会への受講機会の提供に努める。
4-6	6	林道ウォーク事業	浜)地域振興課	0.50	-	-	365	365	参加者の減少。	参加者のための魅力づくりを検討する。
再掲	7	【再掲】 浜益保養センター管理運営事業	地域包括支援センター						この事業の評価は施策「保健・医療の充実」に掲載しています。	
<b>②魅力ある観光ルートづくり</b>										
再掲	8	【再掲】 (社)石狩観光協会運営支援事業	商工労働観光課					-		
<b>③受け入れ体制の整備</b>										
再掲	9	【再掲】 観光振興事業	商工労働観光課					-		
	10							-		
	11							-		
	12							-		
	13							-		
	14							-		
	15							-		
	16							-		
	17							-		
	18							-		
	19							-		
	20							-		
合計				5.74	10,165	-	68,495	78,660		

## 平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

<b>整理番号</b> 4 - 1		<b>事業名</b> 海水浴場等開設業務	
総合計画	マ	3	元気で活力あるまち
	策	4	観光の振興
	策(小)	1	観光資源の活用・整備・宣伝
平成23年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長 武田 渉 担当 加藤 純 電話 72-3167 内線 396
平成22年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長 武田 渉 担当 尾崎 巧
予算科目	会計	一般会計 ( 7 款 1 項 3 目 ) 事業名 観光振興事業費	
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)		
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他		
根拠法令、条例等	石狩市石狩浜海水浴場駐車場条例、石狩市川下海浜施設条例、海水浴場の管理運営に関する指導要綱		
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 不明 年度 ~ 未定 年度		

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)							
	海水浴客等	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 10px;">→</td> <td style="width: 60px;">対象数</td> <td style="width: 100px;">210,000 人</td> </tr> <tr> <td>→</td> <td>対象数</td> <td></td> </tr> </table>	→	対象数	210,000 人	→	対象数	
	→	対象数	210,000 人					
	→	対象数						
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)							
	海水浴客等の増大を図る。							
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)							
社団法人石狩観光協会に指定管理委託等をし、 ・海水浴場(石狩浜、川下)を開設する。 ・観光施設(海水浴場駐車場等)の管理運営を行う。(契約期間:H21~H24) ・海水浴場及び海水浴場周辺の清掃等環境整備を行う。								
④事業実施の背景・個別計画等								
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等								
利用者から水洗式トイレの設置要望が多い。								
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果								
8月の猛暑に対応し、石狩浜海水浴場の開設期間を1週間(7日間)延長した(開設経費は観光協会の負担)。								

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)		
事業のコスト	事業費	財源内訳	国庫支出金	千円				
			道支出金	千円	1,002	1,190	1,165	
			地方債	千円				
			その他	千円				
			一般財源	千円	39,995	17,207	16,753	21,506
			小計(A)	千円	40,997	18,397	17,918	
	人件費等	正職員従事人数(担当課)		人	0.33	0.33	0.28	
		正職員(両支所地域振興課)		人	0.20	0.20	0.15	
		従事正職員の人件費		千円	4,698	4,847	3,933	
		その他間接経費		千円				
		小計(B)	千円	4,698	4,847	3,933		
		総コスト(A)+(B)	千円	45,695	23,244	21,851		

事業費の使途等	【トイレ維持管理・保守経費】	
	・石狩浜	843 千円
	・川下	1,640 千円
	【海水浴場管理運営経費】	
	・石狩浜	7,182 千円
・川下	5,460 千円	
【砂除去・整地経費】		
・川下	2,793 千円	

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	石狩浜海水浴場開設日数	日	目標値	44	44	44
実績値				44	44	51	
達成率				100.0	100.0	115.9	
川下海水浴場開設日数		日	目標値	33	31	31	31
			実績値	33	31	31	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	石狩浜海水浴場入込客数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
実績値			371,850	189,400	191,440		
達成率							
川下海水浴場入込客数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	50,500	25,082	19,312		
		達成率					
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	必要最小限の事業費で施設運営を行っており、概ね効率的に実施している。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題		水洗式トイレの設置。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 安全管理は現行を維持。他の観光事業と連携した集客イベントの開催やトイレの水洗化に向け検討する。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き現行を維持するが、トイレの水洗化にあたっては事業費の増額が見込まれる。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長								
有効性	事業の成果についての検証	達成	効率性	費用対効果の視点での検証	高い					
		概ね達成					概ね効率的			
		達成していない						低い		
		極めて高い							事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい
		高い								
高くない	ない									
妥当性										
現状の課題										
今後の方向性		事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他							
		事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他							

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	4 - 2	事業名	観光センター運営事業								
総合計画	マ 3	元気で活力あるまち									
	策 4	観光の振興									
	策(小) 1	観光資源の活用・整備・宣伝									
平成23年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 涉	担当	加藤 純	電話	72-3167	内線	396	
平成22年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 涉	担当	尾崎 巧					
予算科目	会計	一般会計 ( 7 款 1 項 3 目 )			事業名	観光振興事業費					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等	石狩市観光センター条例										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 17 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)	
	観光センター	→ 対象数 1 団体
	来館者	→ 対象数 24,000 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>	
	観光及び物産の振興を図る。	
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>	
社団法人石狩観光協会に指定管理委託(契約期間:H21~H24)をし、 ・観光案内の実施。 ・お土産・特産品を販売を行う。 ・施設の維持管理(清掃等)を行う。		
④事業実施の背景・個別計画等		
H17年の本町市営住宅建設に併せ、1階に観光センターを設置し、(社)石狩観光協会が入居している。		
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果		

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		7,977	7,412	7,422	7,421
小計(A)	千円		7,977	7,412	7,422	7,421
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.10	0.10	0.08	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	887	915	732	
	その他間接経費	千円				
小計(B)	千円		887	915	732	
総コスト(A)+(B)	千円		8,864	8,327	8,154	

事業費の用途等	【役務費】	
	・観光センター火災保険料	10千円
	【委託料】	
	・石狩観光協会への指定管理料	7,412千円
	(内訳)施設維持管理、消耗品費	3,418千円
清掃費	1,644千円	
光熱水費	2,350千円	

4 - 2 観光センター運営事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23	
	観光センター開設日数	観光センター開設日数	日	目標値	358	359	359	359
実績値				358	359	359		
達成率				100.0	100.0	100.0		
目標:石狩市観光センター条例				目標値				
				実績値				
				達成率				
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23	
	観光センター来館者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
			実績値	28,019	26,985	24,344		
			達成率					
	観光センターでの地場産品等販売額	千円	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
			実績値	19,697	18,007	17,812		
達成率								
			目標値					
			実績値					
			達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input checked="" type="checkbox"/> 概ね達成 <input type="checkbox"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 概ね効率的 <input type="checkbox"/> 低い	必要最小限の人員費で運営しており、概ね効率的に実施している。
	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> かなりある <input checked="" type="checkbox"/> 多少ある <input type="checkbox"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="checkbox"/> 大きい <input type="checkbox"/> 小さい <input type="checkbox"/> ない	
現状の課題		来館者数が減少している。				
今後の方向性	事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他 基本的には現行通り実施していくが、地域の観光イベント支援を強化し、相乗効果を図る。				
	事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input checked="" type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他 引き続き最小限度の事業費で運営していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長								
有効性	事業の成果についての検証	達成	効率性	費用対効果の視点での検証	高い					
		概ね達成					概ね効率的			
		達成していない						低い		
		極めて高い							事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい
		高い								
高くない	ない									
妥当性										
現状の課題										
今後の方向性		事業内容	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現行通り <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止・休止 <input type="checkbox"/> その他							
		事業コスト	<input type="checkbox"/> 増加 <input type="checkbox"/> 現行水準 <input type="checkbox"/> 減少 <input type="checkbox"/> 予算なし <input type="checkbox"/> その他							

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	4 - 3	事業名	厚田観光施設運営事業								
総合計画	マ	3	元気で活力あるまち								
	策	4	観光の振興								
	策(小)	1	観光資源の活用・整備・宣伝								
平成23年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 渉	担当	加藤 純	電話	72-3167	内線	396	
平成22年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 渉	担当	尾崎 巧					
予算科目	会計	一般会計 (7款 1項 3目)			事業名	観光振興事業費					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等	石狩市厚田観光施設条例										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 21 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)	
	厚田観光案内所利用者	→ 対象数 20,000 人
	厚田海浜プール利用者	→ 対象数 7,000 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>	
	厚田観光案内所、厚田海浜プールの良好な運営を行い、利用者の増大を図る。	
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>	
石狩北商工会に指定管理委託等をし、 ・観光案内所の管理運営を行う。(契約期間:H21~H24) ・海浜プール管理棟の管理運営を行う。(契約期間:H21~H24) ・海浜プールの管理運営を行う。		
④事業実施の背景・個別計画等		
H21年度に施設がオープンした。		
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果		
国の経済対策(地域活性化交付金)を活用し、公募型プロポーザル方式による集客を目的とした観光案内所の施設改修を行った。		

事業の コスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
				国庫支出金	千円		
道支出金	千円						
地方債	千円						
その他	千円						
一般財源	千円		2,637	3,621	3,523		
小計(A)	千円	0	2,637	12,621	3,523		
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人		0.80	0.68	特定財源名及び補助率・充当率 きめ細かな臨時交付金 (充当率100%)	
	正職員(厚)地域振興課)	人		0.12	0.12		
	従事正職員の人件費	千円	0	8,415	7,317		
	その他間接経費	千円					
	小計(B)	千円	0	8,415	7,317		
総コスト(A)+(B)	千円	0	11,052	19,938			

事業費の 使途等	【役務費】	
	・恋人の聖地/厚田公園展望台誓いの鐘点検	19千円
	・厚田観光施設火災保険料	38千円
	【委託料】	
	・厚田海浜プール、公衆トイレ管理運営費	2,557千円
・工事請負費(厚田観光施設改修)	9,975千円	
・厚田海浜プール飛砂対策経費	32千円	

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	厚田観光案内所開設日数	日	目標値	-	227	204
実績値				-	219	205	
達成率					96.5	100.5	
厚田海浜プール開設日数		日	目標値	-	41	41	37
			実績値	-	41	42	
			達成率		100.0	102.4	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23
	厚田観光案内所来館者数	人	目標値	-	未設定	未設定	未設定
実績値			-	26,121	19,836		
達成率							
厚田海浜プール入込客数	人	目標値	-	未設定	未設定	未設定	
		実績値	-	7,823	7,312		
		達成率					
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 概ね達成 ● 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い	交付金を活用するなど、必要最小限の事業費で施設運営を行っている。
	成果の向上余地	● かなりある 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		誘客に繋がる企画運営ができていない。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 他の観光事業と連携した集客イベントを開催する。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、当該駐車場の収益を海浜プールの運営費に充て、全体経費を低減させていく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い	
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い 高い 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい 小さい ない	
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	4 - 4	事業名	観光振興事業								
総合計画	テ	マ	3	元気で活力あるまち				3	元気で活力あるまち		
	施	策	4	観光の振興				4	観光の振興		
	施	策(小)	1	観光資源の活用・整備・宣伝				3	受け入れ体制の整備		
平成23年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 渉	担当	加藤 純	電話	72-3167	内線	396	
平成22年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 渉	担当	尾崎 巧					
予算科目	会計	一般会計 (7款 1項 3目)				事業名	観光振興事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 平成 不明 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	観光客	→	対象数 172万人
	関連事業者・団体等	→	対象数 不詳
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	市内への観光客の増大を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ、CM、映画、新聞、雑誌、WEB等各種メディアを活用した観光PR事業の実施。</li> <li>・観光開発調査、観光資源の発掘事業の実施。</li> <li>・ishikariあいロードプロジェクトや石狩鍋復活プロジェクトなどを通じた観光人材の育成。</li> <li>・北海道国際観光テーマ地区推進協議会に参画。</li> <li>・(社)北海道観光振興機構に参画。</li> <li>・さっぽろ広域観光圏推進協議会に参画。</li> <li>・観光地トイレ清掃及びゴミ収集処理などの美化事業等。</li> </ul>			
④事業実施の背景・個別計画等			
H19年3月に「石狩観光振興計画」を策定。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内をはじめ本町地区への集客を図るため、新たに「朝市、朝風呂、朝ごはん」プロジェクトを展開した。</li> <li>・既存の観光資源の有効活用を図るため、サケ定置網漁見学やいくら作り体験などのツアー誘致を行った。</li> <li>・石狩鮭醤油らーめんPRを行った。</li> </ul>			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		9,752	23,094	23,281	25,291
小計(A)	千円		9,752	23,094	23,281	25,291
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	2.70	2.70	2.28	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員(両支所地域振興課)	人	1.00	1.10	1.25	
	従事正職員の人件費	千円	32,801	34,755	32,286	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	32,801	34,755	32,286	
総コスト(A)+(B)	千円		42,553	57,849	55,567	

事業費の用途等	【観光PR事業(フィルムコミッション含む)】	355千円
	【人材育成事業】	150千円
	【国際観光テーマ地区推進協議会負担金】	100千円
	【北海道観光振興機構負担金】	110千円
	【さっぽろ広域観光圏推進協議会負担金】	20千円
	【観光地美化・施設維持管理】	22,546千円

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	石狩鍋復活プロジェクト・ishikariあいロードプロジェクト関連イベント開催回数	回	目標値	未設定	未設定	未設定
実績値				23	26	12	
達成率							
「朝市・朝風呂・朝ごはん」開催回数		回	目標値	-	-	未設定	未設定
			実績値	-	-	6	
			達成率				
サケ定置網漁クルージング・いくら作り体験ツアー催行回数	回	目標値	-	-	7	未設定	
		実績値	-	-	5		
		達成率			71.4		

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	観光入込客数	万人	目標値	173	173	173
実績値				200	189	172	
達成率				115.6	109.2	99.4	
石狩市ホームページアクセス数(観光部門)		千人	目標値	83	83	83	83
			実績値	285	315	344	
			達成率	343.4	379.5	414.5	
サケ定置網漁クルージング・いくら作り体験ツアー参加人数		人	目標値	-	-	301	未設定
			実績値	-	-	77	
			達成率			25.6	

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	ゴミ処理・トイレの清掃等、必要最低限の事業費で観光客の集客確保を図っている。
	成果の向上余地	かなりある 多少ある ● さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		観光施設の老朽化対策。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 必要最低限の施設修繕を行い、施設の長寿命化を図る。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き最低限の事業費で実施するが、施設老朽化の程度により、修繕費の増加が見込まれる。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
市民意見等に対する回答			反映			
			一部反映			
			不採用			
			実施済み			
			参考			
有効性	事業の成果についての検証	達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い	
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い 高い 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい 小さい ない	
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	4 - 5	事業名	(社)石狩観光協会運営支援事業							
総合計画	マ	3	元気で活力あるまち				3	元気で活力あるまち		
	策	4	観光の振興				4	観光の振興		
	施 策 (小)	1	観光資源の活用・整備・宣伝				2	魅力ある観光ルートづくり		
平成23年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 涉	担当	加藤 純	電話	72-3167	内線	396
平成22年度担当	所管	企画経済部 商工労働観光課	課長	武田 涉	担当	尾崎 巧				
予算科目	会 計	一般会計 ( 7 款 1 項 3 目 )				事業名	(社)石狩観光協会拠出金			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	社団法人石狩観光協会拠出金交付金要綱									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 9 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)	
	社団法人石狩観光協会	→ 対象数 1 団体
		→ 対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>	
	観光客の誘客や物産振興を図る。	
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>	
各種観光振興事業を行う社団法人石狩観光協会に対し拠出金を交付する <主な事業> ・観光ポスター、パンフレットなどの作成 ・観光まつり(さけまつり、厚田ふるさとあきあじ祭り、浜益ふるさと祭り) ・石狩鍋復活プロジェクト ・さっぽろ広域観光圏整備促進(モデルツアー造成・実証実験) ・首都圏情報発信プロジェクト		
④事業実施の背景・個別計画等		
観光産業、地域産業経済の発展を目的とした活動を積極的に展開できるよう、平成9年度に社団法人石狩観光協会として法人化した。		
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等		
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果		

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
	道支出金	千円				
	地方債	千円				
	その他	千円				
	一般財源	千円	22,748	19,314	17,053	8,215
	小計(A)	千円	22,748	19,314	17,053	8,215
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.33	0.33	0.28	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員(厚)地域振興課)	人	0.16	0.16	0.12	
	従事正職員の人件費	千円	4,343	4,481	3,659	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	4,343	4,481	3,659	
総コスト(A)+(B)		千円	27,091	23,795	20,712	

事業費の用途等	【観光協会拠出金】	17,053 千円
	[内訳]	
	・観光ポスター、パンフレットなどの作成	1,134 千円
	・観光まつり(さけまつり、厚田ふるさとあきあじ祭り、浜益ふるさと祭り)	4,367 千円
	・石狩鍋復活プロジェクト	1,000 千円
	・さっぽろ広域観光圏整備促進(モデルツアー造成・実証実験)	1,013 千円
・首都圏情報発信プロジェクト	376 千円	
・その他(人件費等)	9,163 千円	

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	観光まつり開催	会場	目標値	3	3	3
実績値				3	3	3	
達成率				100.0	100.0	100.0	
観光ポスター、パンフレット作成		部	目標値	31,000	30,000	30,000	30,000
			実績値	31,000	30,000	30,000	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
石狩鍋復活プロジェクト参画店	店	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	13	16	15		
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	成果指標	観光入込客数	万人	目標値	173	173	173
実績値				200	189	172	
達成率				115.6	109.2	99.4	
観光まつり入込客数		千人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	90	86	48	
			達成率				
石狩鍋復活プロジェクトメディア登場回数		回	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	39	36	19	
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い ● 概ね効率的 低い	事業を縮小せずに事業費の縮減を図っており、概ね効率的に実施している。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		観光客への「おもてなし力」が不足している。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 事業に携わる事業者等に先進事業の取組紹介やセミナー、講演会への受講機会の提供に努める。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、イベント経費やパンフレット制作費の一部を企業の協賛金により賄っていく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
有効性	市民意見等に対する回答	反映	効率性	費用対効果の視点での検証	高い ● 概ね効率的 低い	
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい ● 大きい 小さい ない		
	施策への貢献度からみた優先度					極めて高い 高い 高くない
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	4 - 6	事業名	林道ウォーク事業							
総合計画	マ	3	元気で活力あるまち	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち					
	策	4	観光の振興	5	スポーツ・レクリエーションの振興					
	施 策 (小)	1	観光資源の活用・整備・宣伝	1	市民1スポーツの推進					
平成23年度担当	所管	浜益支所地域振興課	課長	佐々木政人	担当	袴田 実	電話	79-2029	内線	341
平成22年度担当	所管	浜益支所地域振興課	課長	佐々木政人	担当	袴田 実				
予算科目	会計	一般会計 (7款3項1目)			事業名	浜益区地域自治区振興事業				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)									
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他									
根拠法令、条例等	石狩市浜益地域づくり基金条例・地域自治区振興補助要綱・石狩市浜益地域づくり基金の用途について									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 18 年度 ~ 未定 年度									

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市民及び市外参加者	→	対象数 不詳
	浜益「いっぺ、かだれや」林道ウォーク&マラソン実行委員会	→	対象数 1 団体
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	「森林」という自然資源を活用し、観光振興を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	「林道ウォーク」をメインイベントとして、森林資源の大切さを普及啓発する実行委員会に対しイベント経費の一部を補助する。 ・約9kmの林道ウォーキング(ノルディックウォーキング含)を実施。 ・森林環境ボランティアと協働で実施。 ・食材及び抽選会景品として浜益特産品を提供。 ・「浜益ふるさと祭り」と同日開催で行う。 ・パネル展による普及啓発事業の実施。		
④事業実施の背景・個別計画等			
合併を機に、自然豊かな石狩市のイメージ向上や新たな交流の機会が創出され、地域の活性化を図ることを目的として、平成18年に実行委員会を立ち上げ、実施している。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
継続実施の意見あり。(H20決算特別委員会)			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
・地元協賛企業の拡大を図った(20団体→26団体)。 ・林道ウォークのみの開催とした(マラソン休止)。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
		国庫支出金	千円			
道支出金	千円		400			
地方債	千円					
その他	千円		458	303	365	500
一般財源	千円		1,300	288	380	500
小計(A)		千円	2,158	591	745	1,000
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.60	0.50	0.50	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				浜益地域づくり基金1/2
	従事正職員の人件費	千円	5,319	4,573	4,573	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	5,319	4,573	4,573	
総コスト(A)+(B)		千円	7,477	5,164	5,318	

事業費の用途等	実行委員会へ開催経費の一部として交付(支出額)	
	・参加者関連経費	199 千円
	・ボランティア関連経費	17 千円
	・ポスター等の印刷	259 千円
	・コース整備業務委託費	110 千円
	・その他事務経費	160 千円

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	開催日数	日	目標値	1	1	1	1
実績値	1		1	1	1		
目標: 実行委員会事業計画	達成率		100.0	100.0	100.0		
参加者募集定員数	人	目標値	400	270	220	220	
実績値		400	270	220			
目標: 実行委員会事業計画		達成率	100.0	100.0	100.0		
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	参加者数	人	目標値	400	270	220	220
実績値	291		145	133			
目標: 参加者募集定員数	達成率		72.8	53.7	60.5		
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)					
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性 費用対効果の視点での検証	高い ● 概ね効率的 低い	ボランティアを活用し、必要最小限の経費で開催できている。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない		妥当性 事業を縮小・廃止した場合の影響	
現状の課題		参加者が減少傾向にあり、定員割れを起こしている。			
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ● 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 参加者のための魅力づくりを検討する。			
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続きボランティアを活用するなど必要最小限のコストで実施していく。			

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
有効性	事業の成果についての検証	達成	効率性 費用対効果の視点での検証	高い		
		概ね達成		概ね効率的		
		達成していない		低い		
		極めて高い		大きい		
		高い		小さい		
高くない	妥当性 事業を縮小・廃止した場合の影響	ない				
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	-	事業名	浜益保養センター管理運営事業								
総合計画	マ	2	健康でしあわせに暮らすまち	3	元気で活力あるまち						
	策	1	保健・医療の充実	4	観光の振興						
	策(小)	1	健康づくりの推進と情報の発信	1	観光資源の活用・整備・宣伝						
平成23年度担当	所管	保健福祉部 地域包括支援センター	課長	久保田 道子	担当	酒井 浩嗣	電話	72-7017	内線	9147	
平成22年度担当	所管	保健福祉部 地域包括支援センター	課長	久保田 道子	担当	酒井 浩嗣					
予算科目	会計	一般会計 (4款1項4目)			事業名	浜益保養センター管理運営事業					
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input checked="" type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等	石狩市保養センター条例										
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 63 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市民	→	対象数 61,000 人
	市外からの来館者	→	対象数 不詳
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康増進と福祉の向上及びふれあいの場の充実促進を図る。</li> <li>浜益地域における観光施設の一つとして利用客の増大を図る。</li> </ul>		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	社会福祉法人石狩市社会福祉協議会を指定管理者(H21~H24までの契約)として、施設の運営管理を行う。 <ul style="list-style-type: none"> <li>来館者に温泉入浴、食事等のサービスを提供する。 (入館料:大人500円、小児250円 貸室料:一人2時間以内200円、1時間増毎に100円)</li> <li>施設の適正な維持管理が実施されるよう指導・監督する。</li> <li>福祉サービスの実施。 (心身障がい者の無料化、市内高齢者の割引)</li> <li>地元特産品の販売、施設PR(ポスターの作成・掲示)の実施。</li> </ul>		
④事業実施の背景・個別計画等			
健康増進及び地域の振興施策として、昭和63年に保養センターが整備された。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
<ul style="list-style-type: none"> <li>冬期間の割引や区内で公共工事を行う関係者へ営業を行い、利用客の増加が図られた。</li> <li>物販を強化し、売上げが伸びた。</li> </ul>			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		26,086	8,947	9,078	12,080
小計(A)	千円		26,086	8,947	9,078	12,080
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.40	0.30	0.30	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	3,546	2,660	2,744	
	その他間接経費	千円				
小計(B)	千円		3,546	2,660	2,744	
総コスト(A)+(B)	千円		29,632	11,607	11,822	

事業費の使途等	【委託料】	
	施設維持管理	8,556千円
	【修繕料】	
	施設修繕費	499千円
	【公共用地賃借料】	
送湯管埋設(占有料)	14千円	
【その他事務経費】		
	9千円	

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	開設日数	日	目標値	354	353	353	353
実績値	353		351	351			
目標: 条例に基づく開設日数	達成率		99.7	99.4	99.4		
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位		H20	H21	H22	H23
	利用者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
	実績値		74,171	69,590	65,070		
	達成率		#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!		
			目標値				
			実績値				
			達成率				
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い ● 概ね効率的 低い	H21年から浜益地区の福祉施設と一体管理による指定管理者制度を導入し、効率的に運用している。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		利用者が年々減少している。また、開設後年数を重ね施設の老朽化が進んでいる。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 他施設との提携や各方面へのPRに努め、利用者増を図る。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き必要最小限の予算措置を講じて施設を維持していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	高い ● 概ね効率的 低い	
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い 高い 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい 小さい ない	
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

## 平成23年度施策評価シート

<b>第4期石狩市総合計画(戦略計画)における位置付け</b>		<b>1次 評価者</b> (当該施策 を担当する 部長)	所属	保健福祉部こども室
めざすまちのテーマ等	5 心豊かに学びいきいきと活動するまち		職名	こども室長
施策項目	(3) 青少年の健全育成		氏名	沢田 茂明
			TEL	72-3693

### 【1 施策の目的】

幅広い関係機関・団体・地域・家庭が一体となって、地域社会の環境づくりを進めながら、すべての子どもが安心して暮らせるまち、一人ひとりの個性と人格が尊重され、健やかに成長できるまちをめざす。

### 【2 計画策定時の状況】

少子高齢化、情報化、国際化など急速な社会変化の中で、青少年の社会的自立の遅れや多様化する非行・犯罪は、深刻な課題となっており、少子化とともに、我が国の将来に憂いをもたらすものといえる。このことから、青少年が健やかに成長する上で、少年非行をはじめ、児童虐待、不登校・ひきこもりなどの問題への対応が重要となっている。また、フリーターやニートと呼ばれる若者の増加への対応など、若者の社会的自立を支援する必要性も高まっている。さらに、青少年が被害者のみならず、加害者となる凶悪事件も相次いで発生しており、子どもの安全を確保するだけでなく、青少年の心理面も含めた総合的なフォローアップ体制の強化に向けて地域ぐるみで取り組む必要がある。

### 【3 成果指標】

		指標の名称					単位	H17実績値	H23目標値
指標1	子ども会におけるリーダーの登録数					人	6	50	
指標2	児童の権利に関する条約を認知している市民の割合					%	11.3	20	
指標3									
指標4									
		H18実績値	H19実績値	H20実績値	H21実績値	H22実績値	H23目標値に 対する達成状況	H17実績値 との比較	
指標1	14	31	52	81	102	○	○		
指標2	11.3	10.6	12	11.2	11.7	×	○		
指標3									
指標4									

○到達、×未達      ○向上、×低下

### 【4 現状把握と今後の方向性】

#### (1) 現状の評価と課題

指標1 小中学校や各子ども会への働きかけなどにより、養成講座の認知度が高まっていることから、増加傾向にあるものの、中学生リーダーは少なく、また、高校生リーダーは、未だいないなど、年長リーダーの育成が今後の課題である。  
 指標2 横ばいとなっており、権利条約の内容が広範囲であることや、青少年の健全育成に関する各種事業は、条約の認知度を高めるというより、条約の精神を実現するための内容となっており、直接の認知度アップには反映され難い。

#### (2) 施策を取りまく状況の変化(社会環境の変化、住民、議会等からの要望等)

国は、児童虐待、不登校・ひきこもりなどの問題や、フリーターやニートと呼ばれる若者の増加への対応を重視し、総合的な子ども・若者育成支援や若者の社会的自立を支援するため、昨年4月に「子ども・若者育成支援推進法」を施行した。議会でも一般質問において相談窓口の開設など、支援に向けた取組みが要望されている。

#### (3) 今後の取り組み方針(改善・改革の方向性)

指標1の子どもリーダー養成については、今後も継続していくとともに、登録後のリーダーの活動・実践の場として、各子ども会や市主催のイベントなどと連携する取組みを行っていく。  
 指標2の児童の権利条約の普及・啓発については、CAP(子どもへの暴力防止)プログラムなどの各種事業や、パンフレットなどにより取組みを推進していく。  
 また、子ども・若者のひきこもりやニート対策については、23年度から保健福祉部局に担当セクションを設け、市民アンケートをはじめ今後に向けた取組みを実施していく。

**【5 パブリックコメント】**

--

**【6 行政評価委員会意見】**

(1)現状の課題認識に関する意見
(2)今後の方向性に関する意見
(3)施策等に関する評価意見

**【7 行政評価会議（最終評価）】**

(1)重点的に取り組む事項（新に取り組む事業、規模拡大を図る事業等）
(2)見直しすべき事項（廃止、縮小、統合、改善を図る事業等）
(3)その他特記事項

施策名 青少年の健全育成

	人件費	事業費	総コスト
平成22年度施策コスト	22,042	2,354	24,396 千円

市民一人あたり
400 円

施策の体系		担当課	H22決算					現状の課題 (課長評価1次)	今後の方向性 (課長評価1次)	
			目次No.	事業名	人工 (関係課含む)	特定財源				事業費計
うち地方債	一般財源									
<b>①青少年健全育成の推進をめざした取組の支援</b>										
7-1	1	次世代育成事業	子育て支援課	0.56	-	-	210	210	・子どもリーダーの活動機会の拡大。 ・中高生の参加や児童館の中高校生利用につなげる工夫。	・養成後の活動の機会を子ども会等と協議する。 ・中高生の居場所づくりの一環として、協働開催を検討。
7-2	2	子ども参加プロジェクト事業	子育て支援課	0.40	171	-	-	171	子どものまちづくり参加に対する、さらなる興味関心の向上。	関係機関と連携・協働し、子どものまちづくり参加への興味関心、役立感、参加意欲の向上を図る。
7-3	3	地域プレーリーダー事業	子育て支援課	0.55	180	-	-	180	新たな人材等の発掘とネットワークの構築。	講座の実践イベントを関係機関・団体と協働開催するなど、新たな人材発掘とネットワークづくりを進める。
7-4	4	石狩市PTA連合会運営支援事業	社会教育課	0.10	-	-	328	328	家庭・学校・地域が一体となって子どもを支えることが重要であり、PTA活動はその一端を担うことが求められている。	連携をさらに密にする。
7-5	5	成人式開催事業	社会教育課	0.55	-	-	239	239	参加者の割合は、年度によってばらつきはあるもののほぼ横ばいで推移してきており、その割合は、「高い」とまでは言えない。	アンケート調査等によりニーズを把握し、新成人の主体的な関わり方(新成人の主権等)などを検討していく。
<b>②地域で子どもを見守り育てる取組の推進</b>										
7-6	6	子どもの健全育成事業交付金業務	子育て支援課	0.10	-	-	650	650	・地域によって取組み内容に差が見られる。 ・現代社会の子どもを取り巻く課題をテーマとした取組み。	団体の主体性を尊重し、マンネリ化の解消と新たなテーマへの創意工夫が図られるよう、必要に応じて指導・助言を行っていく。
<b>③思春期保健などの充実</b>										
再掲	7	【再掲】子どもの健全育成事業交付金業務	子育て支援課					-		
<b>④青少年活動を支えるリーダー・指導者の育成</b>										
再掲	8	【再掲】次世代育成事業	子育て支援課					-		
再掲	9	【再掲】地域プレーリーダー事業	子育て支援課					-		
<b>⑤子どもの権利の普及・啓発</b>										
7-7	10	子どもの権利啓発プログラム事業	子育て支援課	0.15	520	-	56	576	保護者の参加者数が少ない。	民生児童委員など地域関係団体を対象に実施を検討。保護者等に対しパンフレットなどを配布し、周知・啓発を強化する。
	11							-		
	12							-		
	13							-		
	14							-		
	15							-		
	16							-		
	17							-		
	18							-		
合計				2.41	871	-	1,483	2,354		

## 平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

<b>整理番号</b>		7 - 1		<b>事業名</b>		次世代育成事業					
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち				5	心豊かに学びいきいきと活動するまち			
	策	3	青少年の健全育成				3	青少年の健全育成			
	施 策 ( 小 )	1	青少年健全育成の推進をめざした取組の支援				4	青少年活動を支えるリーダー・指導者の育成			
平成23年度担当	所管	子ども室	子育て支援課	課長	伊藤 学志	担当	山本 健太	電話	72-3631	内線	172
平成22年度担当	所管	子ども室	子育て支援課	課長	下澤 孝則	担当	山本 健太				
予算科目	会計	一般会計 ( 10 款 5 項 2 目 )				事業名	次世代育成事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務   → (裁量性) <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 不詳 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内の小学生から高校生	→	対象数 7,000 人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float: right;">→ 成果指標</span>		
	子どもリーダーの養成や中高生の意見発表の場「ヤングフォーラム」等を開催することにより、子どもの健全な育成を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float: right;">→ 活動指標</span>		
	【ジュニアリーダー養成講座】 ・ワークショップや体験活動を開催し、リーダーとしての意識や技能を育てる。 ・講座を4回実施し21人を認定。 【ヤングフォーラム】 ・中高生グループ「いしかりヤングプロジェクト(IYP)」による中高生しゃべり場の開催。 ・ステージパフォーマンス部門「チャレンジステージ」(演劇、バンド、ダンス等)を開催。 ・中高生しゃべり場15人、チャレンジステージ7グループが参加。		
④事業実施の背景・個別計画等			
次世代育成支援行動計画後期計画「子ども・あいプラン」			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
子ども会などから、リーダーのより一層の活躍の場の提供が必要との意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
・ジュニアリーダー養成講座～過去の養成講座認定者に運営補助として参画してもらうなど、活動の場を提供した。 ・ヤングフォーラム～中高生グループIYPの意見等を企画に取り入れた。			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
事業の コスト	事業費 財源内訳	国庫支出金	千円			
		道支出金	千円			
		地方債	千円			
		その他	千円			
		一般財源	千円	572	394	210
	小計(A)	千円	572	394	210	282
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.56	0.66	0.56	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	4,964	6,036	5,122	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	4,964	6,036	5,122	
総コスト(A)+(B)		千円	5,536	6,430	5,332	

事業費の 使途等	・ジュニアリーダー養成講座      42千円 (講師謝金 他) ・ヤングフォーラム                      124千円 (講師謝金 他) ・その他事務費等                      44千円
-------------	---

7 - 1 次世代育成事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	ジュニアリーダー養成講座実践回数	回	目標値	4	4	4
実績値				4	4	4	
達成率				100.0	100.0	100.0	
ヤングフォーラム開催回数		回	目標値	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	ジュニアリーダー認定者数	人	目標値	40	50	60	100
実績値			46	75	96		
達成率			115.0	150.0	160.0		
イベントなどに参画した子どもの人数 (ヤングフォーラム参加人数)	人	目標値	80	100	120	200	
		実績値	80	100	130		
		達成率	100.0	100.0	108.3		
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性 費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	● 大きい 小さい ない	最小限の事業費で、子どもリーダーの登録数やヤングフォーラムの参加者数を増やしている。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない				
現状の課題		・ジュニアリーダーについては、子どもリーダーの活動機会の拡大。 ・ヤングフォーラムについては、広域的な中高生の参加や児童館の中高生利用につなげる工夫が必要。				
今後の方向性	事業内容	● 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 ・ジュニアリーダーは、養成後の活動の機会を子ども会等と協議する。 ・ヤングフォーラムは、児童館の中高生の居場所づくりの一環として、協働開催の方向性などを検討していく。				
	事業コスト	● 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み				
		参考				
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性 費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	● 大きい 小さい ない	
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い 高い 高くない				
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	7 - 2	事業名	子ども参加プロジェクト事業								
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち								
	策	3	青少年の健全育成								
	策(小)	1	青少年健全育成の推進をめざした取組の支援								
平成23年度担当	所管	こども室	子育て支援課	課長	伊藤 学志	担当	山本 健太	電話	72-3631	内線	172
平成22年度担当	所管	こども室	子育て支援課	課長	下澤 孝則	担当	山本 健太				
予算科目	会計	一般会計 (3款 2項 7目)				事業名	子ども参加プロジェクト事業費				
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)										
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他										
根拠法令、条例等											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度										

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内の小学生から高校生	→	対象数 7,000 人
	市内中高生で組織する「いしかりヤングプロジェクト(IYP)」	→	対象数 20 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)に位置付けられている、子どもの参加する権利を保障する。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
IYPがワークショップを通じ、市の施策への提言やまちづくりの企画運営に参画する。 ・検討内容 (1) 中学生が利用できる児童館に必要な機能の検討 (2) 市内児童生徒から新設児童館の愛称募集 (3) ヤングフォーラムでの愛称の公開選考 (4) 中学生しゃべり場 ほか ・会議開催数 6回 ・選考委員会開催数 2回 「こども未来館の愛称の一次選考」「ロゴ選考」			
④事業実施の背景・個別計画等			
次世代育成支援行動計画後期計画「こども・あいプラン」			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

事業のコスト	事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			千円				
		国庫支出金	千円				
		道支出金	千円			171	
		地方債	千円				
		その他	千円				
		一般財源	千円				
		小計(A)	千円	0	0	171	437
	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人			0.40	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	0	0	3,658	地域子育て創生事業費補助金
		その他間接経費	千円				
		小計(B)	千円	0	0	3,658	
	総コスト(A)+(B)		千円	0	0	3,829	

事業費の使途等	・グループワーク(6回) 130千円(講師謝金) ・その他事務費等 41千円
---------	---

7 - 2 子ども参加プロジェクト事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	検討会議開催回数	回	目標値			6
実績値						6	
達成率						100.0	
検討会議に参加した中高生の人数		人	目標値			20	20
			実績値			20	
			達成率			100.0	
目標: 各中高校2名以内×10校		目標値					
		実績値					
		達成率					
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	イベントなどに参画した子どもの人数 (ヤングフォーラム参加人数)	人	目標値			120	140
実績値					130		
達成率					108.3		
目標: こども・あいプラン		目標値					
		実績値					
		達成率					
こども未来館愛称募集応募件数	件	目標値			未設定	未設定	
		実績値			1,121		
		達成率					
児童の権利に関する条約を知っている市民の割合	%	目標値	20.0	20.0	20.0	20.0	
		実績値	12.0	11.2	11.7		
		達成率	60.0	56.0	58.5		
目標: 総合計画		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	最小限の予算で、多くの子どものアイデアやイベントへの参画を達成できた。
	成果の向上余地	● かなりある 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		子どものまちづくり参加に対する、さらなる興味関心の向上。				
今後の方向性	事業内容	● 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 関係機関と連携・協働して、まちぐるみで、子どものまちづくり参加への興味関心や役立感、参加意欲の向上を図ることにより、居場所づくりに繋げていく。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長						
有効性	事業の成果についての検証	達成	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い			
		概ね達成						
		達成していない						
		極めて高い					事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい 小さい ない
		高い						
施策への貢献度からみた優先度	高くない							
現状の課題								
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他						
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他						

## 平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

<b>整理番号</b>	7 - 3	<b>事業名</b>	地域プレーリーダー事業		
<b>総合計画</b>	テ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち
	策	3	青少年の健全育成	3	青少年の健全育成
	施 策 ( 小 )	1	青少年健全育成の推進をめざした取組の支援	4	青少年活動を支えるリーダー・指導者の育成
平成23年度担当	所管	子ども室 子育て支援課	課長 伊藤 学志	担当 山本 健太	電話 72-3631 内線 172
平成22年度担当	所管	子ども室 子育て支援課	課長 下澤 孝則	担当 山本 健太	
予算科目	会 計	一般会計 ( 3 款 2 項 7 目 )		事業名	地域プレーリーダー事業費
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)				
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他				
根拠法令、条例等					
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度				

<b>事業の内容</b>	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	高校生以上の市民(養成講座)	→	対象数 50,000 人
	主に小学生以下の市民(活動支援)	→	対象数 7,000 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?)		
	子どもと遊びを繋ぐ役割を担うプレーリーダーを養成し、子どもの居場所づくりや子ども会活動の活性化を図る。		
	→ <b>成果指標</b>		
③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します)			
<b>【プレーリーダー養成講座】</b> ・専門の講師を招き講義や実践活動を通してプレーリーダーを養成する。認定者数13人(子ども会関係者、学生など) ・養成講座5回 ・実践2回(夏、冬各1回ずつ自主企画イベント「どこでもプレーパーク」を開催) <b>【プレーリーダー活動】</b> ・地域プレーリーダーが中心に、身近な公園で主体的に子どもと一緒に遊んだり、町内会行事等に参画する。 ・回数36回 毎週土曜日、花川南彩林公園で実践活動を行う。			
④事業実施の背景・個別計画等			
次世代育成支援行動計画後期計画「こども・あいプラン」			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
<b>事業費</b>	<b>財源内訳</b>	国庫支出金	千円				
		道支出金	千円			180	
		地方債	千円				490
		その他	千円				
		一般財源	千円				
小計(A)		千円	0	0	180	490	
<b>人件費等</b>	正職員従事人数(担当課)	人			0.55	特定財源名及び補助率・充当率 地域子育て創生事業費補助金	
	正職員( )	人					
	従事正職員の人件費	千円	0	0	5,030		
	その他間接経費	千円					
	小計(B)	千円	0	0	5,030		
総コスト(A)+(B)		千円	0	0	5,210		

<b>事業費の使途等</b>	・プレーリーダー養成講座 60千円(講師謝金) ・プレーリーダー活動 70千円(活動謝金) ・その他事務費等 50千円(消耗品費等)
----------------	--

7 - 3 地域プレーリーダー事業

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	プレーリーダー養成講座実践回数	回	目標値			1
		実績値				2	
目標:プレーリーダー養成講座募集要項		達成率				200.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	プレーリーダーによる体験活動に参加した子どもの延べ人数	人	目標値			1,500	1,500
			実績値			1,298	
			目標:子ども・あいプラン	達成率			86.5
	プレーリーダー養成講座認定者数	人	目標値			10	20
			実績値			13	
目標:子ども・あいプラン			達成率			130.0	
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	● 達成 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	活動実績や子どもの参加人数などからも、コストに対する効果は高い。
	成果の向上余地	● かなりある 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	
現状の課題		新たな人材等の発掘とネットワークの構築。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 講座の実践イベントを関係機関・団体と協働開催するなど、新たな人材発掘とネットワークづくりを進める。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、民間や地域人材の活力を効果的に活用しながら、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長					
有効性	事業の成果についての検証	達成	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い		
		概ね達成					
		達成していない					
		極めて高い				事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい 小さい ない
		高い					
高くない							
現状の課題							
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他					
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他					

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	7 - 4	事業名	石狩市PTA連合会運営支援事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいききと活動するまち						
	策	3	青少年の健全育成						
	策(小)	1	青少年健全育成をめざした取組の支援						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 3目)			事業名	PTA連合会補助金			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 昭和 60 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内20単位PTAの連合体である石狩市PTA連合会	→	対象数 1 団体
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	教育活動の振興や地域における教育環境の改善、充実を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	市内教育の振興に寄与するための活動を行う「石狩市PTA連合会」に対し運営費の一部を補助する。 ・補助対象経費の1/2以内を団体へ補助。 (補助対象経費～会議費、消耗品費、通信運搬費、旅費、事業費、負担金) ・市内単位PTAの連絡調整を行う。		
④事業実施の背景・個別計画等			
全国的に、現在の教育問題の多様化に対応するため、PTAと地域との連携がより重要となってきている。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
市PTA連合会事務局より、事業実施に際して、市バス運行の要望があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
PTAの研修などで活用できるような家庭教育(食育、携帯、家読※など)に関する出前講座メニューを提供した。 ※「家読」:本を読む習慣を家族全員で共有すること。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
		国庫支出金	千円			
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		328	328	328	328
小計(A)	千円		328	328	328	328
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.01	0.01	0.10	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	89	91	915	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	89	91	915	
総コスト(A)+(B)	千円		417	419	1,243	

事業費の用途等	石狩市PTA連合会の運営費補助	328千円
---------	-----------------	-------

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	活動指標	石狩市PTA連合会研究大会開催回数	回	目標値	1	1	1
実績値				1	1	1	
達成率				100.0	100.0	100.0	
石狩管内PTA連合会ブロック単位PTA会長会議開催回数		回	目標値	1	1	1	1
			実績値	1	1	1	
			達成率	100.0	100.0	100.0	
			目標値				
			実績値				
			達成率				
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	石狩市PTA連合研究大会参加者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
実績値			241	350	250		
達成率							
石狩管内PTA連合会ブロック単位PTA会長会議参加者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定	
		実績値	30	33	35		
		達成率					
			目標値				
			実績値				
			達成率				

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	最小限の事業費で、研修や単位団体間の連携を進めている。
	成果の向上余地	<input checked="" type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	保護者と教員の信頼関係が希薄化する。
現状の課題		教育問題が山積している中、家庭・学校・地域が一体となって子どもを支えることが重要であり、PTA活動はその一端を担うことが求められている。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input checked="" type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 教育委員会との連携をさらに密にし、連合会の活動が円滑に進むようにする。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き最小限のコストで実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	7 - 5	事業名	成人式開催事業						
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきと活動するまち						
	策	3	青少年の健全育成						
	策(小)	1	青少年健全育成の推進を目指した取り組みの支援						
平成23年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	東 信也	担当	板谷 英郁	電話	72-3173	内線
平成22年度担当	所管	生涯学習部 社会教育課	課長	清水 雅季	担当	板谷 英郁			
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 3目)			事業名	成人式開催費			
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)								
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
根拠法令、条例等									
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 不明 年度 ~ 未定 年度								

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	成人を迎える石狩市民	→	対象数 600人
		→	対象数
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	一定の年齢に達した青年を激励・祝福し、参加者が責任ある自立した社会人としてより良い社会の創造に貢献できるようにする。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	成人の日に成人式を開催する。 <開催手順> ・対象者への案内状の送付 ・アトラクション・司会の出演調整 ・しおりの作成、ビデオレターの撮影・編集等 ・盛花、看板等の購入 ・市教育委員会にて会場設営		
④事業実施の背景・個別計画等			
一定の年齢に達した青年を祝福する機会として毎年実施している。			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
参加者アンケートでは「概ね良好」の評価を得ている。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
市教委の当日の従事者数の削減に努めた。			

事業費	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)
			国庫支出金	千円		
道支出金	千円					
地方債	千円					
その他	千円					
一般財源	千円		227	198	239	300
小計(A)	千円		227	198	239	300
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.20	0.21	0.55	特定財源名及び補助率・充当率
	正職員( )	人				
	従事正職員の人件費	千円	1,773	1,921	5,030	
	その他間接経費	千円				
	小計(B)	千円	1,773	1,921	5,030	
総コスト(A)+(B)		千円	2,000	2,119	5,269	

事業費の用途等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・対象者への案内状の送付 31千円</li> <li>・アトラクション・司会の出演調整 40千円</li> <li>・しおりの作成、ビデオレターの撮影・編集等 52千円</li> <li>・盛花、看板等の購入 48千円</li> <li>・市教育委員会にて会場設営 38千円</li> <li>・その他事務経費 30千円</li> </ul>
---------	--

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	参加対象者数	人	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	580	563	522	
			達成率				
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	参加者数	人	目標値	580	563	522	569
			実績値	433	455	359	
			達成率	74.7	80.8	68.8	
目標・参加対象者数(H23は4月1日現在の対象者数)		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	<input checked="" type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input checked="" type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	事業費を抑えつつ、効率的な人員配置で進められている。
	成果の向上余地	<input type="radio"/> かなりある <input type="radio"/> 多少ある <input checked="" type="radio"/> さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input checked="" type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	市役所以外では、対象者の把握が困難であり、開催することができなくなる。
現状の課題		参加者の割合は、年度によってばらつきはあるもののほぼ横ばいで推移してきており、その割合は、「高い」とまでは言えない。				
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input checked="" type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他 参加率の向上に加え、より効果的な式典とするため、アンケート調査等によりニーズを把握し、新成人の主體的な関わり方(新成人の主催等)などを検討していく。				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input checked="" type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他 引き続き必要最小限のコストで実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
市民意見等に対する回答		反映				
		一部反映				
		不採用				
		実施済み参考				
有効性	事業の成果についての検証	<input type="radio"/> 達成 <input type="radio"/> 概ね達成 <input type="radio"/> 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	<input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 概ね効率的 <input type="radio"/> 低い	
	施策への貢献度からみた優先度	<input type="radio"/> 極めて高い <input type="radio"/> 高い <input type="radio"/> 高くない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	<input type="radio"/> 大きい <input type="radio"/> 小さい <input type="radio"/> ない	
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	<input type="radio"/> 拡充 <input type="radio"/> 現行通り <input type="radio"/> 改善 <input type="radio"/> 縮小 <input type="radio"/> 廃止・休止 <input type="radio"/> その他				
	事業コスト	<input type="radio"/> 増加 <input type="radio"/> 現行水準 <input type="radio"/> 減少 <input type="radio"/> 予算なし <input type="radio"/> その他				

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	7 - 6	事業名	子どもの健全育成事業交付金業務				
総合計画	マ	5	心豊かに学びいきいきと活動するまち		5	心豊かに学びいきいきと活動するまち	
	策	3	青少年の健全育成		3	青少年の健全育成	
	施 策 (小)	2	地域で子どもを見守り育てる取組の推進		3	思春期保健などの充実	
平成23年度担当	所管	子ども室 子育て支援課	課長	伊藤 学志	担当	山本 健太	電話 72-3631 内線 172
平成22年度担当	所管	子ども室 子育て支援課	課長	下澤 孝則	担当	山本 健太	
予算科目	会計	一般会計 (10款 5項 2目)			事業名	次世代育成事業費	
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)						
実施形態	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input checked="" type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
根拠法令、条例等	石狩市子ども健全育成事業交付金交付要綱						
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 不詳 年度 ~ 未定 年度						

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	青少年健全育成協議会	→	対象数 5 団体
	石狩市子ども会育成連絡協議会	→	対象数 1 団体
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">→ 成果指標</span>		
	青少年健全育成協議会や石狩市子ども会育成連絡協議会の活動支援を通して、子どもの健全な育成を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">→ 活動指標</span>		
	子どもの健全育成を行う、青少年健全育成協議会及び石狩市子ども会育成連絡協議会に対して交付金を交付する。 ・非行防止やボランティア体験活動 ・地域の環境美化活動 ・地域自治区における子育て・子育て支援活動 ・子どもの意見発表に関する活動 ・地域における世代間交流活動 ・子ども会の育成活動		
④事業実施の背景・個別計画等			
次世代育成支援行動計画後期計画「こども・あいプラン」			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
各団体の総会などで、現行水準を維持し、継続的な支援を求める意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取組んだ事項とその成果			
各団体の事業内容のヒアリングを行い、交付額の見直しを行なった。			

事業の費用	財源内訳	単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
		国庫支出金	千円				
道支出金	千円						
地方債	千円						
その他	千円						
一般財源	千円	763	686	650	740		
小計(A)	千円	763	686	650	740		
事業の費用	人件費等	正職員従事人数(担当課)	人	0.32	0.20	0.10	特定財源名及び補助率・充当率
		正職員( )	人				
		従事正職員の人件費	千円	2,837	1,829	915	
		その他間接経費	千円				
		小計(B)	千円	2,837	1,829	915	
総コスト(A)+(B)	千円	3,600	2,515	1,565			
事業費の用途等	交付金内訳						
	・花川中学校区青少年育成協議会		56千円				
	・花川北中学校区青少年育成協議会		38千円				
	・花川南地区青少年健全育成協議会		110千円				
	・厚田区子育てネットワーク委員会		40千円				
	・浜益区青少年育成協議会		56千円				
	・石狩市子ども会育成連絡協議会		350千円				

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	交付団体数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	7	6	6	
			達成率				
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					
成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	各団体が実施する健全育成事業数	件	目標値	未設定	未設定	未設定	未設定
			実績値	26	24	24	
			達成率				
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性 妥当性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	必要最小限のコストで、地域の主体的な活動の支援を図ることができている。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない			● 大きい 小さい ない	
現状の課題		・地域によって取組み内容に差が見られる。 ・家庭教育、子どもの体力向上など、現代社会の子どもを取り巻く課題をテーマとした取組みも必要となっている。				
今後の方向性	事業内容	● 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 団体の主体性を尊重し、マンネリ化の解消と新たなテーマへの創意工夫が図られるよう、必要に応じて指導・助言を行っていく。				
	事業コスト	増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長			
市民意見等に対する回答		反映			
		一部反映			
		不採用			
		実施済み 参考			
有効性	事業の成果についての検証	達成 概ね達成 達成していない	効率性 妥当性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い
	施策への貢献度からみた優先度	極めて高い 高い 高くない			● 大きい 小さい ない
現状の課題					
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他			
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他			

平成23年度(22年度実施事業)事業評価シート

整理番号	7 - 7	事業名	子どもの権利啓発プログラム事業									
総合計画	マ	5	健康でしあわせに暮らすまち									
	策	3	青少年の健全育成									
	策(小)	5	子どもの権利の普及・啓発									
平成23年度担当	所管	子ども室	子育て支援課	課長	伊藤 学志	担当	吉田 真由美	電話	72-3631	内線	172	
平成22年度担当	所管	子ども室	子育て支援課	課長	下澤 孝則	担当	吉田 真由美					
予算科目	会計	一般会計 (3款 2項 7目)			事業名	子どもの権利啓発プログラム事業費						
事務分類	<input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 → (裁量性 <input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 低い)											
実施形態	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他											
根拠法令、条例等	次世代育成支援対策推進法											
事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 平成 22 年度 ~ 未定 年度											

事業の内容	①対象(この事業は誰、何を対象としていますか?)		
	市内保育園及び幼稚園の年長児	→	対象数 450 人
	園児の保護者及び教員(保育士)	→	対象数 550 人
	②目的・意図(この事業によって対象をどのような状態にしたいのですか?) <span style="float:right">成果指標</span>		
	子どもが、虐待やいじめ、誘拐などのあらゆる暴力から守られるよう、子ども自身や周囲の大人への意識啓発等を図る。		
	③手段(具体的な事務事業の内容、手順などを簡潔に記載します) <span style="float:right">活動指標</span>		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>市内保育園及び幼稚園の年長児とその保護者を対象に、保育士や教員を対象としたCAP(子どものへの暴力防止)プログラムのワークショップを実施。(教育委員会と連携して、全小学校でも実施)</li> <li>保護者や関係機関向けに子どもの権利条約啓発パンフレットを作成。</li> </ul>		
④事業実施の背景・個別計画等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>次世代育成支援行動計画後期計画「子ども・あいプラン」</li> <li>北海道でも先駆的に就学前プログラムを市内全園で実施している。</li> </ul>			
⑤この事業に対しての関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からの意見・要望等			
子育て支援団体から、地域向けのワークショップ開催も検討してほしいとの意見があった。			
⑥平成22年度に改善した事項・重点的に取り組んだ事項とその成果			

		単位	H20	H21	H22(見込)	H23(予算)	
事業費	財源内訳	国庫支出金	千円				636
		道支出金	千円				
		地方債	千円				
		その他	千円			520	
		一般財源	千円			56	
	小計(A)		千円	0	0	576	636
人件費等	正職員従事人数(担当課)	人			0.15	特定財源名及び補助率・充当率	
	正職員( )	人				いきいきふるさと推進事業助成金(振興協会)	
	従事正職員の人件費	千円	0	0	1,372		
	その他間接経費	千円					
	小計(B)	千円	0	0	1,372		
総コスト(A)+(B)		千円	0	0	1,948		

事業費の使途等	・ワークショップ	490千円(謝金)
	・リーフレット作成(7,000部)	86千円(デザイン謝金、印刷製本費)

活動指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	CAPプログラム実施箇所数	箇所	目標値			16	16
			実績値			13	
			達成率			81.3	
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

  

成果指標	指標名	単位	項目	H20	H21	H22	H23
	子どもワークショップ参加人数	人	目標値			450	450
			実績値			427	
			達成率			94.9	
		目標値					
		実績値					
		達成率					
		目標値					
		実績値					
		達成率					

課長評価(1次)						
有効性	事業の成果についての検証	達成 ● 概ね達成 達成していない	効率性	費用対効果の視点での検証	● 高い 概ね効率的 低い	最小限のコストで、子どもや保護者等に対し直接かつ効果的な啓発が図られた。
	成果の向上余地	かなりある ● 多少ある さほどない	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	● 大きい 小さい ない	子どもの権利啓発に有効と考えられる直接的なプログラムであるため、効果的な啓発が行えなくなる。
現状の課題		保護者の参加者数が少ない。				
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ● 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他 民生児童委員など地域関係団体を対象に実施を検討するほか、保護者等に対しパンフレットなどを配布し、周知・啓発を強化する。				
	事業コスト	○ 増加 ● 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他 引き続き、必要最小限の事業費で実施していく。				

事業に対する市民意見等	

部長評価(2次)		担当部長				
有効性	事業の成果についての検証	反映	効率性	費用対効果の視点での検証	高い 概ね効率的 低い	
		一部反映				
		不採用				
	施策への貢献度からみた優先度	実施済み	妥当性	事業を縮小・廃止した場合の影響	大きい 小さい ない	
		参考				
現状の課題						
今後の方向性	事業内容	○ 拡充 ○ 現行通り ○ 改善 ○ 縮小 ○ 廃止・休止 ○ その他				
	事業コスト	○ 増加 ○ 現行水準 ○ 減少 ○ 予算なし ○ その他				

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（観光の振興）

施策／事業名	評価意見案もしくは確認事項等	回答					
<p>総論・共通事項等</p>	<p>●石狩市の観光事業の考えについては、4期総合計画では承知していますが、3～5年のスタンスで観光事業/行政を考えておられるか教えてください。 (商工労働観光課)</p>	<p>●観光振興計画を平成19年(2007年)3月に策定しています。4期総合計画と同期間10年間(2007～2016)で取り組むこととしています。</p>					
	<p>●観光センターなどの入館者、訪問者が減少傾向とありますが、人口減の社会情勢では増加に転じる方策は行政としても頭の痛い事項でしょう。町内会、商工会議所や地域商店などとの連携の状況、取り組みについて教えていただきたい。 (商工労働観光課、地域包括支援センター)</p>	<p>●観光センター(商工労働観光課) 駐車場スペースを活用し、町内会・商店会と連携したイベントを開催しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏祭り</li> <li>・「朝市・朝風呂・朝ごはん」イベント</li> <li>・商店街大売出し事業 など</li> </ul> <p>●保養センター(地域包括支援センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・町内会へのPR活動</li> <li>・浜益産品の館内販売(産地直売組合との連携:じゃがいも等農産物)</li> <li>・玄関前プレハブ(果樹組合との連携:さくらんぼ)</li> <li>・市「石狩鮭醤油ラーメンプロジェクト」参加</li> <li>・売店コーナー(善盛園、ふじみや、木村果樹園、クラフト)</li> <li>・人形等地元の作品展示</li> </ul>					
<p>個別事業</p> <p>海水浴場等開設業務 (商工労働観光課)</p>	<p>●石狩浜・川下浜の利用者はH20比21,22年と半減しています。一般財源投資額の投資額と連動しているのですか。</p>	<p>●連動していません。</p>					
	<p>●管理運営経費の適用費目を教えてください。</p>	<p>【石狩浜】</p> <table border="0"> <tr> <td>・賃金(看護、放送業務等)</td> <td style="text-align: right;">869,400円</td> </tr> <tr> <td>・需用費(消耗品等)</td> <td style="text-align: right;">127,040円</td> </tr> <tr> <td>・役務費(臨時交番開閉)</td> <td style="text-align: right;">125,000円</td> </tr> </table>	・賃金(看護、放送業務等)	869,400円	・需用費(消耗品等)	127,040円	・役務費(臨時交番開閉)
・賃金(看護、放送業務等)	869,400円						
・需用費(消耗品等)	127,040円						
・役務費(臨時交番開閉)	125,000円						

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（観光の振興）

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料（監視業務、備品設置撤去等） 4,675,000 円</li> <li>・備品購入費（監視台） 158,000 円</li> <li>・使用料賃借料（ハウス、車いす用シャワー等） 195,200 円</li> <li>・管理費 325,822 円</li> <li>・消費税 342,113 円</li> </ul> <p>【川下】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・賃金（監視員等） 744,880 円</li> <li>・設備費（監視員詰所等） 383,000 円</li> <li>・危険区域設定費（船外機整備等） 80,000 円</li> <li>・需用費（消耗品等）、保険料 116,000 円</li> <li>・委託費（監視業務、ごみ運搬処理） 2,437,200 円</li> <li>・使用料賃借料（仮設トイレ、ハウス等） 1,242,000 円</li> <li>・工事費、諸雑費 110,000 円</li> <li>・管理費 255,654 円</li> <li>・消費税</li> </ul>	
		<p>●海水浴場の環境保持の一つとして、脱衣場や水洗化トイレなどがあると思いますが、現状はどのような状況でしょうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>●脱衣所 <ul style="list-style-type: none"> <li>石狩 各海の家に設置されています。</li> <li>川下 1箇所</li> </ul> </li> <li>●水洗化トイレ <ul style="list-style-type: none"> <li>石狩 なし</li> <li>川下 2箇所</li> </ul> </li> </ul>
		<p>●たとえば、海水浴場の衛生面の整備をどのようになっていますか。種々のゴミの処理などどう解決されているのでしょうか。</p>	<p>●北海道の「海水浴場の管理運営に関する指導要綱」の公衆衛生基準の対象となる設備はほぼ完備しています。当該対象施設については、指導要綱に基づき事業者である海の家等に対し、道と連携し指導をしています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・市内観光地のゴミ処理は、事業者に業務委託しており、海水浴場内のゴミ処理も対象となっています。</li> </ul>

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（観光の振興）

	●積極的な海水浴場の宣伝、啓蒙、海水浴客の誘致などはどうなっているのでしょうか。	●市・観光協会が連携し、各種メディアに広報しています。
	●浜益海岸公衆トイレに道支出金があるのは。	●北海道が道々231号の利用者のためにトイレを設置し、その維持管理業務を市が受託しているためです。
	●海水浴客の入り込みによる収入は。	●駐車場収入があります。 H20 石狩 19,387千円、川下6,750千円 H21 石狩 15,104千円、川下5,211千円 H22 石狩 16,338千円、川下4,488千円
	●水洗トイレ設置にかかる経費は、また管理費は。 ●水洗トイレ設置に対する課題・問題点の内容について	●今年度 石狩浜に設置できるよう補正予算を議会に上程予定 ・管理費は、約2,000千円と試算しています。 ・課題・問題点は、財源の確保
	●人命救助にあたった件数。	H20 石狩7件、川下2件 H21 石狩・川下0件 H22 石狩4件、川下0件
観光センター運営事業 (商工労働観光課)	●一般財源の投資額とセンター来館者数、販売額の数値との妥当性について教えてください。また、更なる向上策があったら教えてください。	●事業コストの内訳は、施設維持管理費のみであるため、来場者数や販売額に波及するような相関関係にはなっていません。 ・向上策としては、人気商品の開発や来館者を増やす目的で地域の観光イベントの支援を強化し相乗効果を図ることがあげられます。しかしながら、商品開発の難しさや天候などに大きく左右される観光事業の特性などから、事業の実施がすぐさま効果に繋がるとは限りません。
	●来館者数が減少傾向にあり、目標値を設定する必要があるのでは。	●目標値を掲げても、来館者数はその年の天候により大きく左右することから、来館者数を指標とするのは適当でないと考えています。
	●物品販売での収益はいかほどなのか。	H20 販売額 19,697千円 収益額 1,186千円

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（観光の振興）

		<p>H21 販売額 18,007 千円 収益額 △694 千円</p> <p>H22 販売額 17,812 千円 収益額 △603 千円</p> <p>※収益額は、前期繰越金や繰出金を除いた当期の収支額です。</p>
厚田観光施設運営事業 (商工労働観光課)	<p>●厚田の入りこみ数 7,000 人と観光施設費 1,000 万円の B/C の妥当性について教えてください。さらに、工事費 1,000 万円が事業として必要なのかも含めて教えてください。</p>	<p>●7,000 人は海浜プールの入込数です。観光施設の 1,000 万円については、工事請負費（改修）9,975 千円のことと思われませんが、この改修工事は、プールから離れた場所にある観光案内所の工事です。このことから両事業の相関関係はありません。</p> <p>・工事は、観光客の快適な空間を確保することを目的にした改修内容となっており、受入れ体制の整備事業として必要なものと考えています。</p>
	<p>●駐車場の収益額を教えてください。</p>	<p>H20 オープン前</p> <p>H21 1,561 千円</p> <p>H22 1,456 千円</p>
観光振興事業 (商工労働観光課)	<p>●本事業は、新たな取り組みも多くまだ B/C の評価は難しいと思いますが、効果的にすすめる事業と期待できる成果について教えてください。</p>	<p>●地域の方が主体的に関わっている事業を重点的に支援していくことを基本としています。事業が軌道に乗ることで自律可能な観光産業が創出されていくものと考えています。</p>
	<p>●観光入込客実績値の中に番屋の湯入館数が含まれた数値か？</p>	<p>●含まれています。</p>
	<p>●H22 年度クルージング体験ツアーに 77 名が参加していますが、どの程度の参加者数を想定していましたか。</p>	<p>●7 回（定員 43 名）実施予定で、最大で参加者 301 人を想定していました。</p>
(社)石狩観光協会 運営支援事業 (商工労働観光課)	<p>●ポスター、パンフと毎年 110 万円程度の投資をされていますが、投資している割に入りこみ者数が減少しています。新たなマーケティングの方法が必要ではありませんか。たとえばリピーターを増やすとか、観光のコンセプトを変えるとかなどがありましたら教えてください。</p>	<p>●観光業界からは、本市の観光パンフレットなどは非常にできがよいとの評価を頂いています。しかしながら、本市の観光客の多くは、海水浴・ゴルフ場など屋外で楽しむ方が占めていることから、入込数減少の要因は、パンフレット等の良し悪しではなく天候に起因するものと判断しています。基本的には現状の路線の中でブラッシュアップをしていきたいと考えています。</p>

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（観光の振興）

	<p>●現状の課題として「おもてなし力」が不足しているとしていますが、今後の方向性の事業内容によって改善されますか。</p>	<p>●改善できるかどうかは、すべて観光事業者の基本的な意識にかかっています。市としては、継続して先進事例の紹介やセミナー、講演会への受講機会の提供に努め、意識改善を進めていきます。</p>
	<p>●観光入込客数の目標値 173 万人の根拠は。</p>	<p>●総合計画策定前年の観光客入込数です。</p>
	<p>●平成 9 年に法人化されているが、それ以前と以降の観客入込客数の推移はどうか。</p>	<p>●法人設立年 1, 229 千人、現在は、893 千人（旧石狩）</p>
	<p>●観光入込客数の実数、観光祭りの実数が平成 20 年、21 年、22 年とかなりの減少を見せているが、その主な原因は何なのか。</p>	<p>●H21 は前年度比 4. 5%減、H22 は前年度 44. 2%減となっています。入込数の把握はカウンターなどを用いていないため H21 は H20 と同等の入込みと思われますが、H22 の減少は、降雨などの天候不順によるものと判断しています。</p>
林道ウォーク事業 （浜・地域振興課）	<p>●この事業は素晴らしいと思いますが、参加者数が減少傾向にありますね。どのような方策を考えられているか具体的に教えてください。</p>	<p>●ポスター、募集案内の配布をはじめ、新聞、コミュニティFM、メルマガなど、多様なメディアを活用し参加者を募っている。 ・「ふるさと祭り」との同時開催による相乗効果や、今年度は石狩振興局の協力を得て「森林環境学習」を実施するなど、事業の魅力向上を進めています。</p>
	<p>●成果指標の数値から見ると目標値を下げているので H22 年度は達成率があがっていますが、参加者数としては減少しています。ポスターのPR経費の金額からみて効果として表れていないのではないですか。</p>	<p>●広く募集するためポスターは必要であり、直接実行委員会の負担とならない、新聞、ラジオ、メルマガなどと併せて活用することで参加者数の確保に努めたい。 ・なお、ポスター等の印刷 259 千円のうち、ポスター作成は 75 千円です。</p>
	<p>●活動指標の参加目標値と実績値が同じで成果指標の参加者数もあるのですが？</p>	<p>●活動指標は、実行委員会事業計画での目標値で、成果指標は実際の参加者数である。</p>
浜益保養センター管	<p>●地元客の優待とは？地元は浜益区のみですか。</p>	<p>●冬季間割引等：浜益区限定ではございません。</p>

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（観光の振興）

理運営事業 （地域包括支援センター）	●利用料金の金額を年度毎に教えてください。	●（入館料）H18年度から同額としております。 ・大人 500 円、小学生 250 円、70 歳以上の市民 250 円 ・団体割引 450 円（70 歳以上市民は 220 円） （貸室料） ・和室 2 時間 1 人 200 円（団体 10 名以上、1 人 180 円） ・入館料収入 H20 年度 22,969,830 円 H21 年度 23,671,860 円 H22 年度 21,130,780 円
	●利用料金は何処に入りますか。	●指定管理者である社会福祉法人石狩市社会福祉協議会の収入となります。
	●施設維持管理の内訳を教えてください。	●施設の維持運営に必要な経費で項目の指定はありません。 ・支出項目としては、人件費、事務費、燃料費等の施設維持に要する経費となっております。
	●利用者の高齢化に伴い、施設の利便性確保が重要かと思われませんが、今後の施設改善は計画されておられるのでしょうか。	●指定管理者等関係機関と緊密な連携を図り、実態把握を的確に行い適正な施設維持管理のために必要な改修等を適宜実施しております。
	●利用者の減少を食い止める方策をどうするか。	●指定管理者による民間出身者の雇用等により企画・管理部門の強化・充実を図っており、積極的なPRを行う等、ニーズ拡大等に努めております。 例) 観光代理店、バス会社、町内会等への営業活動 TV・ラジオ等によるPR活動

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（青少年の健全育成）

施策／事業名	評価意見案もしくは確認事項等	回答
総論・共通事項等	<p>●総合計画 P65、青少年健全育成の①～⑤ありますが、今年は①を中心に事業化されていますが、3～5年のスタンスで本施策をどのような方向に導かれるのか教えてください。 (子育て支援課)</p>	<p>●国が定める「子ども・若者ビジョン」本市の「こども・あいプラン」の基本的な考え方のもと、未来のまちづくりの主体となる子どもの育成を念頭に進めます。 ・児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）に基づき、子どもの最善の利益が尊重、保障され、生きる力を育み、自立した子どもの成長を支援 ・地域における担い手の育成 ・困難を抱えている子ども（ひきこもり、ニート）への支援方策の検討</p>
	<p>●当該施策を推進する中で教育サイドとの連携状況について。 (子育て支援課)</p>	<p>●当該施策は、教育プランにも位置づけ、連携して施策を推進、管理していくこととしています。</p>
	<p>●種々の事業の実施主体がどうなっているのか、リーダーの育成など曖昧な部分もあり、どのようにこれらの事業を発展させるか、このリーダーの育成などの部分に力をつけないと長続きしないと思います。(子育て支援課)</p>	<p>●事業の実施主体はいずれも市です。(ジュニアリーダー、プレーリーダー養成は石狩市子ども会育成連絡協議会との共催事業) それぞれの事業について目的も異なりますが、次代の育成という観点から、ジュニアリーダーなどの担い手育成に努めて参ります。</p>
個別事業	<p>●本事業の成果を市民にどのように広報されていますか。啓蒙に向けた情報と今後への更なる推進プランがありましたら教えてください。</p>	<p>●各事業の取組はHP、広報などでも周知しています。 これらの施策は、こども・あいプランでも位置づけ、実施状況を毎年公表することとしています。</p>
	<p>●リーダー養成講座の内容を教えてください。 ●リーダー養成講座を実施して96人を認定していますが講座以外の活動の場は。</p>	<p>●年4回のプログラムを実施しています。 ・1回目 アイスブレイク、リーダーの役割について ・2回目 実習を通じたコミュニケーション、レクレーション企画 ・3回目 宿泊（レクレーション、イベント企画） ・4回目 修了式</p>

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（青少年の健全育成）

			<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども会行事での活用を各子ども会等へ依頼しています。また、OB、OGは講座スタッフ補助として参加しています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ヤングフォーラムでの意見を具体的にどのように取り入れたか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●こども未来館愛称の選考・ロゴデザインの採用、中高生が利用しやすい機能について提言（開館時間、HP、イベント、企画運営への参加など）</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●経費がかかる割に成果を上げることがきわめて困難な事業かと思われます。指導者はどうなっていますか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●ワークショップを進めるためのファシリテーターについては、行政職員以外の方をお願いしています。 将来的には、子ども主体での運営となることを目指します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ジュニアリーダーの育成が良く叫ばれますが、子供会や小学校の課外活動との連携はどうなっているのでしょうか、市としての具体的な取り組みがあれば、教えてください。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども関連の行事（こどもまつり、子ども会行事）の企画参加などがあります。</li> </ul>
子ども参加プロジェクト事業 (子育て支援課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●H22年度は道支出金、23年度は国庫支出金になっていますがその理由と、特定財源名の囲みに？がついているのは。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●H22 地域子育て創生事業費補助金（北海道安心こども基金）、H23 次世代育成支援対策交付金。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●目的では子どもの権利条約になっているのが成果指標では児童の権利に関する条約になっています。文言の統一が必要です。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●統一します。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもの権利条約を知っている市民の割合が目標達成には遠い数字ですが知らせることはしていますか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●パンフレットの作成・配布やイベントなどの際に周知に努めています。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●成果向上の余地をかなりあるとしています。現状の課題解決によって解消されますか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●子ども参加、地域プレーリーダーの取組は始まったばかりであり、実施方法の工夫などで改善していきたいと考えています。</li> </ul>
地域プレーリーダー事業 (子育て支援課)	<ul style="list-style-type: none"> <li>●本件はH22開始事業であり評価は難しい。投資額には職員の人件費が主体的ですが、ボランティアなどの活用により、別に効果的な費用活用があるのではないのでしょうか。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>●職員人件費は、養成講座に係る事務的な経費であり、養成後、プレーリーダーによる主体的な活動へとシフトしていくと考えています。</li> </ul>
石狩市PTA連合会 運営支援事業 (社会教育課)			

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（青少年の健全育成）

成人式開催事業 (社会教育課)	●新成人の主体的な関わり方の検討について、従前の新成人による実行委員会とは違う視点を考えているのか。	●平成 13 年度まで行っていた、石狩市青年団を中心とした実行委員会による交歓会の実施ではなく、現在行っている式典への新成人の関わり方を検討する。
	●22 年の従事正職員の人件費が倍増以上になっているのはなぜ。	●これまで使っていたビデオ編集用のソフトが利用できなくなり、新規にソフトを購入したが、PC の能力に余裕がなく、作業に時間を要するなどの理由により、担当者が 2 人関わったため。
子どもの健全育成事業 交付金業務 (子育て支援課)	●本件は、もっと町内会活動との推進事業ではないでしょうか。方策の方向を教えてください。	●この事業は、町内会や学校が連携した子どもの健全育成活動を推進することが目的です。少子化、地域関係が希薄になっていると言われている昨今、ふるさと意識や地域とのつながりを次代へ伝えていくため、地域の主体的な活動を支援していきます。
	●各協議会、委員会の交付金内訳がありますが、それぞれの用途についてわかったら教えてください。	●各団体の取組は別途説明します。
	●必要最小限の事業費は、主に会場費なのでしょうか。経費が少ないとどうしても活動が鈍ってくると思われるのですが、経費の用途はどうなっているのでしょうか。	●経費については、町内会で会費を徴収したり、助成金を申請し事業の拡充を工夫するなどしています。新たな取組や事業の拡充によっては、団体と協議しながら交付基準を見直ししています。
	●活動への子どもの参加は。	●小学校、中学校、子ども会と連携して実施しています。
	●石中、樽中校区に育成協議会は？	●樽川は花川南地区に含まれます。石狩地区は、それぞれの地区単位で取組は行われているものの、協議会そのものは開催されていません。
子どもの権利啓発プログラム事業 (子育て支援課)	●本件は保育士さんらのご苦労が多かろうかと思えます。国庫や道の補助交付金などのさらなる活用方法がありませんか。	●今後においても、国や道の交付金等を積極的に活用していきます。
	●子どもの権利条例の設置の有無（確認）。設置されていない場合は、今後の設置の考え方。	●設置しておりません。 子どもの権利を守り、尊重するまちづくりを進めるためには、まずは市民意識の向上が大切であると考えます。このため、引き続き、こども・あいプランのもと「子どもの権利」の啓発と具現化に向け

行政評価委員会 評価意見案／確認事項等（青少年の健全育成）

			た取組を続けて参ります。
--	--	--	--------------